



KANAIWA ONO  
ART PROJECT

# 金石スタジオ 通信

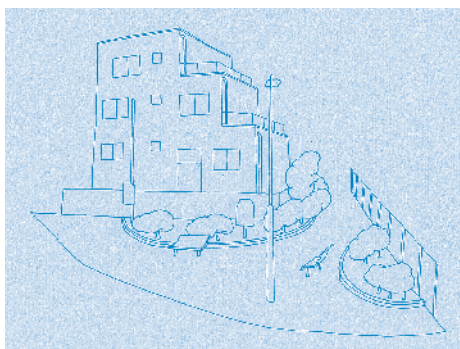
5

金沢21世紀美術館が進めている金石大野芸術計画(Kanaiwa Ono Art Project)のその活動の拠点となっている金石スタジオ(金石松前町1番16号)から、毎月みなさまに、最新情報をお届けするニュースレターです。

AIR  
アーティスト・  
イン・レジデンス

## 魚住哲宏+ 魚住紀代美

4月〜6月滞在



金石スタジオで滞在制作中の魚住哲宏+魚住紀代美です。四月から一ヶ月間ほど金石地区を中心に歩いて町の風景とそこで聞こえてくる音を体験させていただきました。太陽が傾きかけて赤く染まる銭湯から出てきたおばあちゃん

んの手押し車を押す足音と長く伸びる影。晴れた日曜日に入り組んだ路地を子供が自転車で走る音とその子を呼び止める大人の声が聞こえてくる開いたままの玄関の扉。まだ薄暗い早朝に用水路の金属の蓋を鳴らしながら通り抜けていく自動車の音とヘッドライトに照らされる商店のシャッター。暮らしが積み重なる風景と暮らしから流れ出す音のコンピネーションは興味深く、消えていく音と残される風景の両者がお互いの尊厳を受け入れていく姿のように捉えられます。

私たちが町の中で多くの人や物がそれぞれの自分の物語を様々な声で語りたいたいということを感じました。時には人には言いたくない様なことを小さな声で物語ることもあると思います。当然、町で語られていた物語は決して完璧ではなく、私たち聞き手自身の想像を重ね、引き出す必要があり。五月はこれらの体験を踏まえて町の風景と聞こえてくる音に小さな変化を作り出すと考えています。誰の目にも触れる場所にあるけれど、誰の目にも止まらない匿名の話を広げていきます。普段の暮らしの中でいつもとは異なる想像を促したいと思っています。(魚住哲宏+魚住紀代美)

## 村上慧

11月〜3月滞在(終了)

【滞在レポート】

村上慧さん、カン・タムラさん、内田涼さんによる「金石ミニシネマプロジェクト〜実験版〜」(三月二十七日)にご来場いただきありがとうございます。金石スタジオに映写機やポップコーン売り場、雰囲気のある照明などが設置され、待ち時間にはジャズが流れ、スタジオが古くアメリカ映画に出てきそうな「ミニシアター」に様変わりしました。16ミリフィルムを映写機で見る体験というのは、4Kモニターが当たり前になっている現代ではほとんどその機会がありません。高精細に見える映像ももちろん素晴らしいですが、ぼんやりとしたモノクロ映像に音もない、静かでささやかな鑑賞体験はどこか懐かしく、三人が撮影した金石の日常風景は哀愁漂うものでした。度々ハプニングが起きてしまうのも古い映写機ならではの出来事で新鮮でした。また、本編の二倍の長さの広告映像も手が込んでいて、金石の自転車屋さんや週末屋台の駄菓子屋さん、当日スタジオの外で販売していたパンジーやZINE、焼き物、レモン屋の宣伝など、三人のセンスが光る面白い映像でした。スタジオの入り口に設置された光る看板や、皆さまの協力が集まったガラス瓶が裝飾されたポスター看板もレトロで素敵でした。そして風力発電で照明が光る屋台は村上さんらしい発想で、今後はこの風力発電で映画上映ができるようにしたいという野望があるようです。今回はより発展した「金石ミニシネマプロジェクト」



を体験できるはず。 (野中祐美子、金沢21世紀美術館キュレーター)

## 金沢のスターボックス × 淀川テクニク

6月〜7月頃滞在予定

このアートプロジェクトでは、アーティスト・淀川テクニクに海に漂流したプラスチック廃棄物や役目を終えた九谷焼を材料にアートを手掛けていただきます。石川の豊かな自然や日本を代表する美しい九谷焼など、いつまでも大切にしていきたい石川の魅力について考えるきっかけとなるような、未来につながる作品となります。アートの素材のプラスチック廃棄物は地域の海岸に漂着したものを、九谷焼はご自宅にある不

要となったものを使用。ひびが入ったり、欠けてしまうなど、役目を終えた九谷焼のお皿やお茶碗などを活用します。皆さまのご自宅に、役目を終えた九谷焼がありましたら、ぜひ譲ってください。六月十三日(日)にまるびのArt-Complexで、かけらつなぐワークショップを開催。そこにアートの材料となる役目を終えた九谷焼をお持ちいただき、提供いただいた大切な九谷焼の一部をかけるにしてアークセサリーなど新たなものを作り替えます。詳しくは21世紀美術館ウェブサイトのアートComplexイベント情報をご覧ください。(田中有紀、スターバックスコピージャパン)

### 地域コーディネーターの紹介



渡辺秀亮(わたなべ しゅうりょう) たなべ・ひであき 生まれは新潟市ですが、金沢在住も三十年近くになります。金沢美術工芸大学彫刻専攻を修了後、助手、非常勤講師を勤めながら石彫制作を続け、金沢市民芸術村のアート工房ディレクターも計十年間就任しました。

様々な年代の方々と関わってきたので、この金石大野でも新しい出会いに期待しております。



菊谷達史(きくた たつし) くや・さとし 金沢美術工芸大学油画専攻

助手や絵画教室などの仕事をしながら油絵やアニメーションの制作をしています。僕らの制作をしています。僕らの地元の北海道稚内市から程近い礼文島を拠点に銭屋五兵衛が貿易してたと最近知りました。金沢市と地元の距離が急に近づいた感じがしました。今後金石大野の歴史をもっと調べてみようと思っています。



中島大河(なかの たいが) じま・たいが 石川県金沢市出身二十八歳

乙女座のO型で、好きな食べ物はずざいのお刺身です。私は金沢美術工芸大学油画専攻を卒業した後、奥能登の珠洲市で珠州焼を学び、現在は珠州焼作家として活動しています。地域コーディネーターの中で最年少で至らない部分もあるかと思いますが、町で見かけることあります。ぜひ声をかけていただければと思います。

**週末屋台**

週末屋台

おじぞーさん 今日は何だか外がにぎやかですね！

だがい屋さん じゃあよ

ある日の金石スタジオ

お菓子係は僕らで選んで仕入れ販売してるんだ！

今日はだがい屋さんをやってるよ

...というわけで今日はだがい屋さんをやってるよ

これは週末屋台！お店をやってみたい人が誰でもチャレンジできる場所なのだ！

私たちが出来る屋台があるの？

こまいぬさん

そーです

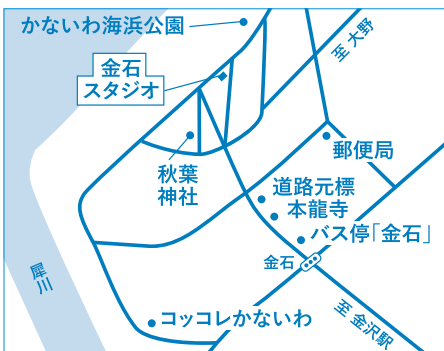
...というわけで、とりあえずみなさん参加してみればいかがでしょうか？

出店者募集

週末屋台でお店を出してみませんか？個人利用、初心者の方も大歓迎！興味のある方は連絡してねお問い合わせ先: jichiku.com@gmail.com



**金石スタジオ**  
金石松前町1番16号  
バス停「金石」から歩いて5分、海岸通り沿いです。公共交通機関や徒歩、自転車などをご利用ください。  
スタッフ常駐は、毎週土曜の13時〜17時です。



金石スタジオ 情報発信中

QRコード

Instagram

QRコード

facebook